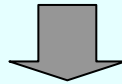


健康食品の安全性に関する現状の課題について

製造段階



- 原材料の安全性が不明確（食経験のない食材の増加）
- 製造工程の安全性が不明確（過剰摂取のおそれ）
- 個々の製品の安全性をチェックできる仕組みがない

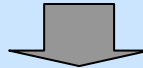


・・・安全性の不確かな健康食品が製造・販売されているおそれが否定できない

販売段階



- 健康食品を選ぶ際に、安全性を示す目安がない
- 消費者において、健康食品に関する十分な知識（情報）がなく、アドバイスを受けられる仕組みもない



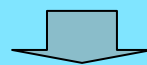
・・・消費者が、安全性の高い健康食品、自分に合った健康食品を選択できる状況にない

健康被害発生

健康被害情報の収集・処理



- 医薬品等に比べて明確な因果関係の把握が難しく、情報収集が困難
- 健康食品による健康被害に関する知見の集積・分析が進展していない



・・・医療機関、保健所を通じた健康被害報告制度が十分に機能しておらず、類似事例の再発防止に活かされていない可能性が否定できない